

NewText 2021 正誤表

巻数	頁	項目	訂正前	訂正後	訂正日
0.必修	24	表:保健・医療に関する職種とおもな業務 助産師 指示(歯科)	空欄	○	12月2日
	143	表:免疫グロブリンIgMの分子量	18万	90万	9月28日
	257	Millerの四段階区分法	0度:ほとんど動揺なく生理的動揺範囲(0.1mm以下) 1度:ごく軽度に揺れ、唇舌方向の動揺のみ(0.2mm程度) 2度:中程度の揺れ、唇舌と近遠心方向に動揺(唇舌方向に0.5mm) 3度:舞踏状の揺れ、垂直方向の動揺も強い(0.75mm以上)	0度:ほとんど動揺なく生理的動揺範囲(0.2mm以下) 1度:ごく軽度に揺れ、唇舌方向の動揺のみ(0.2~1mm以内) 2度:中程度の揺れ、唇舌と近遠心方向に動揺(唇舌方向に1~2mm以内) 3度:舞踏状の揺れ、垂直方向の動揺も強い(唇舌方向に2mm以上)	8月19日
1.基礎	168	表:血中Ca調整因子の標的臓器 カルシトニン	腎 - 骨 ○ 小腸 -	腎 ○ 骨 ○ 小腸 -	10月5日
	611	+α 抗うつ薬の多様性 本文4行目	第1世代:~,アントリプテン,~	第1世代:~,アミトリプテン,~	12月24日
	713	アタッチメント 本文10・11行目	~やネオジウム磁石(Nd2Fe14B)が使用されている。	~やネオジム磁石(Nd2Fe14B)が使用されている。	7月22日
2.衛生	66	「歯周疾患の状況」の表 コード0の最も多い年齢	85歳以上	15~19歳	11月24日
	252	表:年金保険 国民年金保険、厚生年金保険、共済年金の給付条件	納付期間25年以上で~	納付期間10年以上で~	12月24日
3.保存	29	線角・点角の図	(各2か所) 髄側歯肉側線角 頬側髄側歯肉側点角 舌側髄側歯肉側点角	軸側歯肉側線角 頬側軸側歯肉側点角 舌側軸側歯肉側点角	11月25日
4.補綴	224	他科的前置置 下から3行目	~を形成し、ムービングブライヤーでスリットを広げる。	~を形成し、リムービングブライヤー(クラウンスプリッティングブライヤー)でスリットを広げる。	8月24日
5.小児・矯正	92	保険装置一覧の表 可撤(床型)保険装置の適応時期	ⅡA~ⅢA	ⅡA~ⅢB	8月26日
	95	可撤(床型)保険装置 1行目	適応時期:ⅡA~ⅢA	適応時期:ⅡA~ⅢB	8月26日
	144	表:A-B平面角 最終行	大:下顎が後方、~	大:上顎が後方、~	6月26日
	146	プロフィログラム法の図	Gn	Me	8月26日
6.外科・放射	28	基底細胞母斑症候群:原因	・~原因遺伝子は PTCH1 である。	・~原因遺伝子は PTCH1 である。	7月6日
	56	関節突起頸部(片側)の大骨片偏位 改行位置	患側後上方 → 臼歯早期接触で開 咬正中患側偏位 交叉咬合	患側後上方 → 臼歯早期接触で開咬 正中患側偏位 交叉咬合	6月26日
	56	関節突起頸部(両側)の大骨片偏位 改行位置	患側後下方 → 臼歯早期接触で開 咬開口障害 正中偏位なし	患側後下方 → 臼歯早期接触で開咬 開口障害 正中偏位なし	6月26日
	77	本文1行目	ラクロス(女子は義務)	ラクロス	7月6日
	250	本文1行目	~典型的三叉神経痛(突発性三叉神経痛)と~	~典型的三叉神経痛(特発性三叉神経痛)と~	6月8日
7.高齢者・麻酔	145	挿管困難な症例(挿管困難症)	1)重度の開口障害 骨折~~顎関節強直症~~~など。	1)重度の開口障害 骨折~~顎関節強直症~~~など。	7月6日
	241	輸液の適応 本文2行目 6行目	・高張性脱水や混合性脱水 : ・低張性脱水では非常に有用である	・低張性脱水や混合性脱水 : ・高張性脱水では非常に有用である	11月27日
全巻索引	s07	中段下「け」	血液透析……………⑦058	血液透析……………⑦063	6月8日